

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/04/15号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド2400ドル超えの後急落

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



先週もまた大きく歴史的な高値が更新された一週間でした。ゴールドは金曜日のNYで2400ドルを超えて一挙に2430ドルまで上昇、そしてその後、大きく下げて一週間の終わりは2343ドルとなりました。これまでのゴールドの上昇は特に大きな材料のない「ミステリアスラリー」と名付けられ世界のアナリストを悩ませていました。しかしこの金曜日の大きな上げはおそらくはイランのイスラエルへの48時間以内の攻撃予告が、地政学的リスクとしてとらえられての上げだと思えます。しかしその後、株式の下げ、暗号資産の下げを受けてゴールドにも利食いの売りが広がり大きく下げて終わりました。この最後の下げはここまでほぼ一貫して大きく上げてきたゴールドにとっては、非常によい下げであったと思えます。特に金曜日に急速に上げた分をそのままその日に戻したということがこれが短期的なマネーの動きであったということでしょう。これまでの6ヶ月でゴールドはほぼ30%上昇し、これは歴史的にみても最大の上げです。半年前には4回のFRBの金利下げが予想されていましたが、それがほぼ無くなり、米ドルは2023年11月以来の高値となり、株価そして暗号資産も歴史的な高値レベルへと上昇しているという、ゴールドにとっては下げるべき条件が揃いすぎている中で続く歴史的な高値更新はまさに「ミステリアスラリー」であり、もはやこれまで我々が考えてきたような「常識」とは関係ないゴールドマーケットになっています。そういう意味ではこのラリーはまだまだ続くと思えます。金曜日の下げがもし今週も続くとするならば、おそらくそれはまた絶好な買い場となってしまふのだと思えます。価格は気にせずポートフォリオにゴールドを追加していくことが肝要でしょう。円建てゴールドも新高値を更新し、11974円となりました。ドル建てよりも円建てのメタルの上昇が大幅なものとなっています。円の価値毀損が、ここに集約されています。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

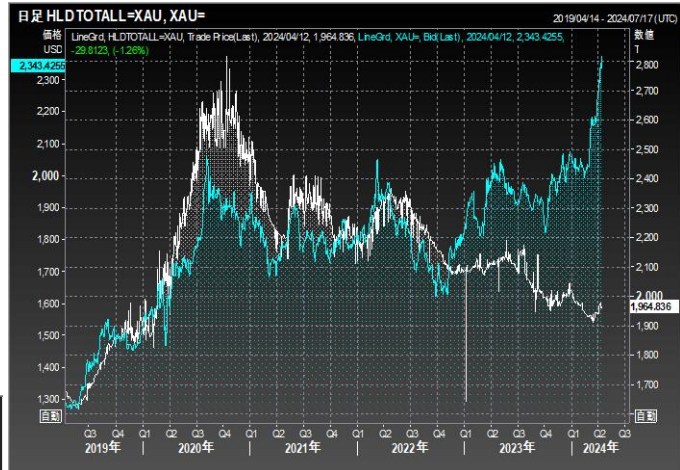
「シルバーの現状」

シルバーの動きがゴールドを上回るようになって来ました。前週はなんと28ドルそして29ドルを超えての急騰となり、金銀比価も一時82まで急落しました。その後ゴールドの下げに、それを越える下げで一週間の終わりは28ドル近辺となりました。このボラティリティがシルバーのシルバーたる所以です。ゴールドのパフォーマンス次第でシルバーの30ドルも十分ありえるでしょう。



「プラチナの現状」

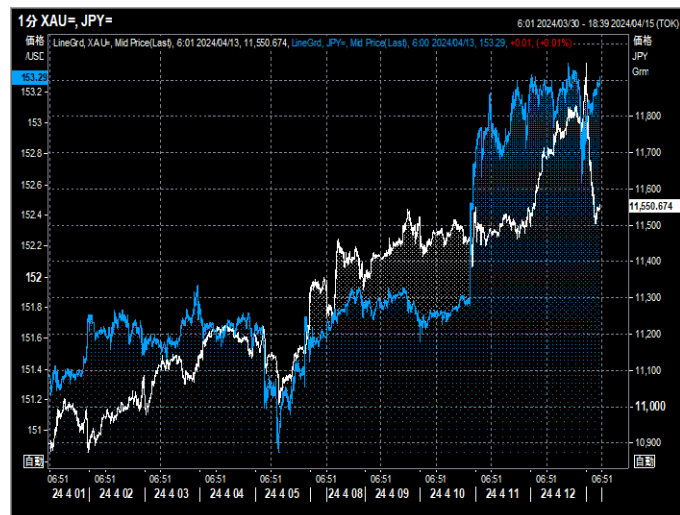
プラチナも上昇、ひさしぶりに1000ドルを越える場面がありました。コモディティ全体が上昇傾向。1000ドルの抵抗線を越えて上昇が維持できるかどうかはプラチナの問題でしょう。円建てでは11年ぶりの高値レベルにきています。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで